

庁舎入口の桜の木の伐採

日置警察署では、日置地区安全運転管理協議会青年部の協力をいただき、庁舎入口の桜の木の伐採を行いました。この桜の木はシロアリなどの影響で内部が大きく腐食しており、また、庁舎を覆うような状態であったため、市民の方が訪れる庁舎1階が暗くなる弊害がありました。伐採後は庁舎内に光が入るようになり、市民の方からも好評をいただいています。

伐採前



伐採後

